

# 一般質問

4 議員により 6 質問が行われました。

黛 哲夫 議員

## 森林整備の現状と有効な活用はできないか

**議員** 町土の 52% を占める森林は町の宝です。人工林が適期を迎えているが、木材価格の低迷、担い手不足から保育管理が困難となっており、森林の機能、役割が果たせない現状です。

新年度を基準としての取組を伺います。

\* 特定間伐等促進計画の実績と今後の予定はどうか。  
\* 森林セラピーはどうか。  
\* 森林の有効活用はどうか。  
\* 森林ダム化の考え方はどうか。

\* 民有林の対策はどうか。以上を質問します。

**町長** \* 計画面積 71.45 ha に対し約 60% 42.32 ha を森林整備加速化間伐事業で実施しました。来年度からは森林経営計画により実施予定です。

\* 森林セラピー基地の認定を受けることが必要で、上信越自動車道以南の約 50 ha を応募予定です。セラピー拠点施設は甘楽ふるさと館、秋畑地区の地域交流センター（仮称）を予定しています。

\* 森林組合をはじめ関係機関と連携をし、町の特色を生かしながら取り組んでいきたい。

\* 町独自の植樹祭の実施や緑の少年団あるいは各種団体による広葉樹の植樹活動を実施し、森林機能の活用、森林ダム化の取り組みを進めていきたい。

\* 林道の開設・改良や作業道の整備により、枝打ち、間伐等の森林管理の効率化を図り、森林の適正な保育管理と整備を図りたいと考えています。

\* 林道の開設・改良や作業道の整備により、枝打ち、間伐等の森林管理の効率化を図り、森林の適正な保育管理と整備を図りたいと考えています。

\* 林道の開設・改良や作業道の整備により、枝打ち、間伐等の森林管理の効率化を図り、森林の適正な保育管理と整備を図りたいと考えています。

\* 林道の開設・改良や作業道の整備により、枝打ち、間伐等の森林管理の効率化を図り、森林の適正な保育管理と整備を図りたいと考えています。

黛 哲夫 議員

## 琴平山運動公園の改修について

**議員** 現在、秋畑に交通利用効果を考慮して改修交流拠点整備事業が実施されています。この事業と合わせて琴平山運動公園の野球場の改修で交通交流拠点の相乗効果が上がり、過疎化する秋畑地域の活性化に繋がります。公園は春につつじが見事に咲き誇ります。野球場の利用は冬季には霜柱と凍結で利用することが出来ません。芝の植付により通年利用が可能になりますので目的運動場になりますので

利用効果を考慮して改修してはどうか伺います。

**町長** 秋畑老連（老人クラブ）、少年野球、社会人野球、東京都北区とのスポーツ交流など多くの皆さんに利用されている状況を踏まえ、立地条件等を勘案し、地域住民・利用者の意向に沿った整備が必要と考えています。

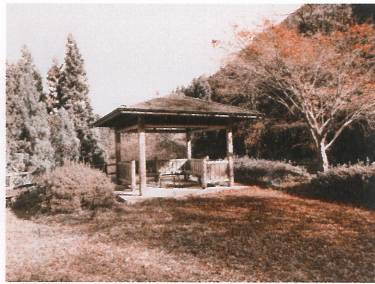
地域の皆さんの使いやすいようにしていきたい。



琴平山運動公園



## 天引生活環境 保全林公園について



天引生活環境保全林公園

**議員** 天引川上流の町有林65haの山地災害の防止、水源かん養機能の向上と森林レクリエーションを目的として整備された公園が手入られもされず思うように活用されていない。インフラも整備されていない。インフラも森林保全に自然を守る素晴らしい設備です。子どもの自然環境教育にも有効です。新しい森林セラピーの開発とあわせて既存の施設を有効に利用できるような方策がありますか。

**町長** 県が整備し町が管理している公園です。施設が老朽化し山林内も荒廃しているため、保安林リフレッシュ事業を導入し、車道、歩道敷きを含めて除伐・雑木除去・刈り払い等を実施しましたが安全が確保されていない場所もあるため、大々的にPRできません。限られた予算の中で早急に安全な施設に再整備することは困難な状況です。必要により県や地元と協議し補助事業の導入や森林ボランティアの活用を検討していきたい。

将来的には林道草喰・八丁河原線との接続も予定されているので、その際は、再整備を図りたいと考えています。

## 中学校跡地利用について



**議員** 平成28年度には、統合中学校が開校予定後の一中の跡地利用についてご提案致します。

1 グランドゴルフ場の新設  
グランドゴルフが盛んであるがサッカート同じ場所のため、グランドが荒れている。新設し有料で貸し出してはどうか。県内外の利用者はグランドゴルフはもとより観光もという希望者が多いとのこと。町の観光にも大いに貢献すると思われる。

2 保健センターの移設  
現在の保健センターは駐車場が狭く、利用者も女性とお年寄りが多く、移転することにより、利用者の利便性が増すと思われる。お考えをお聞きいたします。

**町長** 総合的な観点から有効な土地利用について今後検討していきたい。

施設によっては、老朽化により再利用できないものを、活用可能なものを個々に判断しながら、全体的な調和を図りつつ地域の皆さんの意見を尊重し有効活用したい。

## 委員会視察研修報告

社会産業常任委員会

10月15日・16日

柳澤清次 委員長

① 三国街道塩沢宿牧之通り  
③ 森林セラピー基地樽田の森散策

そこには電柱電線はありませんでした。江戸や上方の人達は、雪に苦しむ豪雪地のことなど知りませんでした。その雪国の実態や越後の風習を世に知らしめたのが鈴木牧之であります。

④ 石垣田

② 津南町と縄文体験実習館の見学  
この地域は石が多く水田はなかった。しかし明治期

縄文時代の火おこし、石を切り出した石垣斧を使って木を切る500年前の暮らしが再現されている。全国農村景観百選に選定されている。

アワやヒエが主食とされていた。  
入館料は300円、買いかした森林セラピーで観光物をする150円値引き  
⑤ 甘楽町でも自然環境をい

今後の事業を実施していくうえで大いに参考にした



### 消防団の待遇改善を

**議員** 普段は職業を持ち、いざとなれば、風呂に入っ

ていても、仕事中でも、デパート中でさえ出動し、住民の命と財産を守る任務に就く消防団員は、町の誇りと言えます。その割には社会的な評価が低いと思います。もっと底上げが必要だと思いますがいかがでしょう。

①報酬（一般団員3万1000円／年）を増額してはどうか。  
②出動手当の限度（1日14500円、一般団員30日／年、役員は40日／年）を設けずに行つてはどうか。

**町長** ①郡内町村と比較すると上回っています。

②手当は、火災時、火災予防の夜間警戒、秋季検閲式、ポンプ操法大会などのための訓練が該当し、1年間の活動実績から概ね適正であると考えます。



秋季点検

### 中小企業支援について

**議員** 一向に出口の見えない不況が続く、最近の「小口審査」でも運転資金活用が多くなっています。町として、具体的な実行力のある支援が必要で、

①これまでの支援とその成果、  
②各実施自治体では大変喜ばれている「住宅リフォーム助成制度」を実施する。  
③「支援センター」を作り、そこで「企業カルテ」(どこ

②制度導入はしません。  
③正しい情報のもとで支援が求められている現状では、まず商工会の経営指導員へ相談してください。

④資金面で各種融資や補助制度の充実と活用を図っていくことが必要であり、異業種間の連携による地域イメージを活用した商品開発や販路確立の支援が必要と考えます。

11月28日・29日

山崎愛子 議員

長野県上田市立塩田中学校の全面改築や佐久市防災告知放送施設を主に視察。

塩田中学校は4万1546㎡、21学級の大規模校。校舎は鉄筋だが瓦屋根、内装は木質化、木造建築のように温かく落ち着いた雰囲気、改築に当たり清廉、快適、安心を基本に、地域のシンボルとして愛される建物を目指したという。



視察は他に、上田市の安楽時では国峰城主小幡信真公の墓参など、野沢温泉村では観光行政とした景観に合わせた改修への補助金を聞くなど、甘楽町の行政に示唆を与えてくれる意義ある視察だった。